

**居心地の良い新図書館の整備をめざして**

**教育部長** 家や学校、職場でもない、第3の居場所「サードプレイス」として、思いおmoiの時を過ごす「お気に入り場所」となるような空間づくりを工夫する。

**議員** 中高生の居場所づくりとして期待する。自転車で利用する子どもたちのために駐輪場の整備はどのようなか。

**教育部長** 中高生の居場所となるような空間を創り、グループ学習室を設ける。

**市長** 子どもたちが利用しやすい施設にしていくために駐輪場は大切な課題だと考える。だれでも使いやすい駐輪場の整備にむけて再開発組合と協議していく。

**議員** 南公民館への分館設置の場所や規模についてはどのようなか

**教育部長** 南公民館2階のラウンジにパーテーションを設置し、約半分を分館として整備する。他の分館と同程度の所蔵数を予定。返却ポストを館出入口の外に設置。予約図書は1階の事務室で受け取れるよう令和9年度中に供用開始できるよう進める。

**暮らしや営業を支える物価高騰対策の実施を**

**議員** 物価高騰の影響の認識は。  
**総務部長** 物価上昇に賃金が追いつかず市民生活に大きな影響。

**市民生活部長** 中小・小規模事業者が多い市内事業者にはコスト増や価格転嫁の難しさなど。県商工会議所連合会アンケートでは市内事業者の約9割が影響あると回答。

**議員** 本市の物価高騰対策の意義、及び検討にあたっての見解は。

**総務部長** 重点支援交付金等の動向を注視。財源等も勘案し検討。

**市長** 実質賃金10カ月連続マイナス、年金等は物価スライド分まで上がらないなど、あらゆる世代で影響を受け厳しい生活と認識。これまで4回の独自対策で、織りなすクーポン、ペイペイポイント還元キャンペーン、水道基本料金4カ月無料化、給食費の無償化などに取り組んできた。独自補助での給食費据え置き、プレミアム付デジタル商品券事業も効果を発揮。さらなる対策は、国の交付金も最大限活用し、幅広く家計を応援し市内事業所の売り上げ拡大につながる観点で最大限努力していきたい。

市議会議員  
**武下 涼**

- 1990年生まれ
- 現在、市議2期
- 教育まちづくり常任委員会委員
- 蕨戸田衛生センター議会議員



市議会議員  
**やまわき紀子**

- わらび生まれわらび育ち
- 現在、市議7期
- 環境福祉経済常任委員会委員、原水爆禁止蕨市協議会副会長



市議会議員  
**鈴木 智**

- 岩手県出身 (株)第一経営相談所勤務 行政書士
- 現在、市議6期、党市議団長 総務常任委員会委員 など



**以下の内容も質問しました**

- ◆平和行政
- ◆子育て支援策の推進を(子育て短期支援事業など)
- ◆緑川の特定外来植物の駆除
- ◆国保税の検討状況と市民負担
- ◆生活保護に関する課題

**水道料金をめぐる議論**

**市民負担を最小限に抑え 事業継続の方向示した提案を可決**

議決された内容は、水道料金は改定率9・59%、分担金は平均改定率27%の値上げを行うもの。上下水道審議会からは「水道料金は33・88%の増額改訂」などととも「物価高騰による市民生活や企業活動への影響を考慮しつつ判断」すべき旨が答申されました。また、頼高市長は、県水の値上げや物価高騰の中、上げ幅を経営できることを前提に可能な限り抑え、必要な設備投資は十分に可能な提案であることや、3年間の事業期間を前提とした計画で、その後の検討が

可能なことなどを説明していました。

討論では、無所属の議員は値上げ反対の意見、保守系の未来の会は大幅値上げを求め議案に反対する意見を表明。これに対し、日本共産党市議団は、市民生活などに最大限配慮した判断であり、水道事業継続の明確な方向性が示されているとして賛成。公明党、新翔会、維新の会、無所属(1人)も賛成し、提案通り可決されました。

